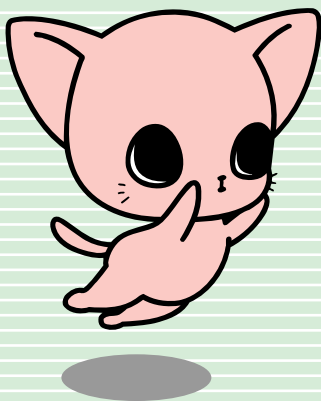


S H I M A N E B A N K

し	ま	ぎ	ん	の
経	営	情	報	

2006年(平成18年)3月期
【単体・速報ベース】



SHIMANE 島根銀行

I 営業実績

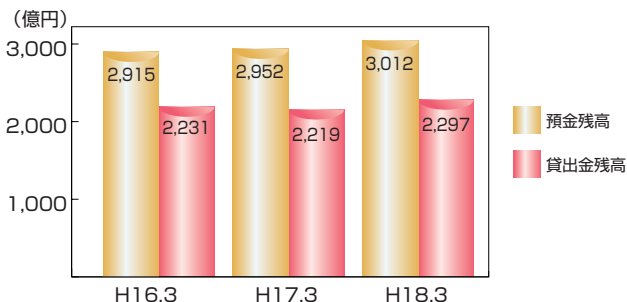
収益性の
バロメータ

預金・貸出金、個人預り資産および収益の状況は次のとおりです。

預金・貸出金

(百万円)

区 分	平成16年3月期	平成17年3月期	平成18年3月期
預金残高	291,577	295,224	301,208
個人預金	197,439	201,914	209,433
法人預金	71,982	72,563	72,275
公金預金	11,850	12,778	11,586
金融機関預金	10,305	7,967	7,913
貸出金残高	223,186	221,951	229,771
個人ローン	46,915	46,246	48,608



個人預り資産

(百万円)

区 分	平成16年3月期	平成17年3月期	平成18年3月期
個人預り資産	204,954	213,951	227,327
個人預金	197,439	201,914	209,433
投資信託	1,477	2,591	4,931
公 共 債	609	1,034	1,386
年金保険	5,427	8,410	11,576

収益

(百万円)

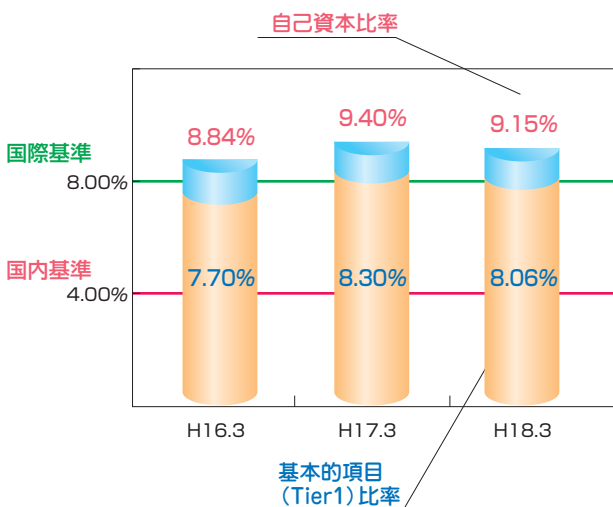
区 分	平成16年3月期	平成17年3月期	平成18年3月期
業務純益	1,668	1,449	1,601
経常利益	383	532	630
当期純利益	282	316	365

自己資本比率

健全性・安全性
のパロメータ

自己資本比率は、銀行が保有する貸出金や有価証券等の資産に対し、資本金や引当金等の内部資金をどの程度保有しているかを見る指標であり、銀行の健全性を示す重要な指標です。

区 分	平成16年3月期	平成17年3月期	平成18年3月期
自己資本比率	8.84%	9.40%	9.15%
基本的項目(Tier1)比率	7.70%	8.30%	8.06%



自己資本比率について

- ◆当行のように国内基準の対象となる銀行では、自己資本比率が4%以上あることが求められています。
- ◆平成18年3月期の自己資本比率は9.15%であり、国内基準の4%はもちろんのこと、国際基準（海外店舗を持つ銀行の基準）の8%も余裕をもってクリアしています。

基本的項目 (Tier1) 比率について

- ◆基本的項目 (Tier1) 比率とは、自己資本の根幹を成す「基本的項目」（資本金や剰余金など）によって算出される比率のことです。
- ◆平成18年3月期は8.06%であり、この比率だけをみても国内基準の4%をクリアしております。

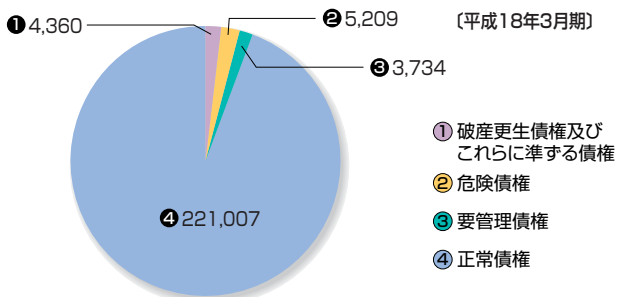
不良債権

健全性の
バロメータ

金融再生法に基づく資産査定開示額（貸出金及び支払承諾等貸出金に準ずる債権を対象）は次のとおりです。

(百万円)

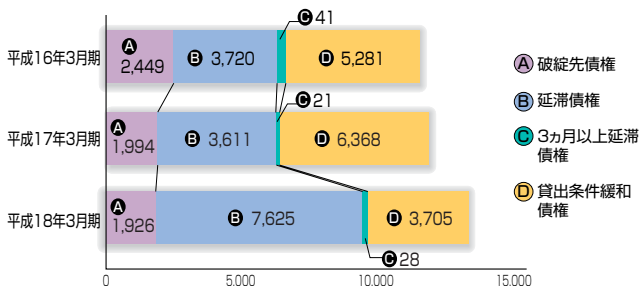
区 分	平成16年3月期	平成17年3月期	平成18年3月期
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,534	3,026	4,360
危険債権	4,803	5,676	5,209
要管理債権	3,507	3,878	3,734
計	11,846	12,581	13,303
不良債権の割合	5.16%	5.52%	5.67%
正常債権	217,438	215,069	221,007
合計	229,284	227,650	234,311



銀行法に基づくリスク管理債権額（貸出金のみを対象）は次のとおりです。

(百万円)

区 分	平成16年3月期	平成17年3月期	平成18年3月期
破綻先債権	2,449	1,994	1,926
延滞債権	3,720	3,611	7,625
3か月以上延滞債権	41	21	28
貸出条件緩和債権	5,281	6,368	3,705
合計	11,493	11,995	13,286
不良債権の割合	5.14%	5.40%	5.78%



IV 有価証券

健全性の
バロメータ

有価証券の運用残高及び評価差額等は次のとおりです。

運用残高

(億円)

区 分	平成16年3月期	平成17年3月期	平成18年3月期	
運 用 残 高	651	651	666	
内 訳	債 券	500	520	520
	株 式	25	25	28
	その他	125	105	118

評価差額等

(億円)

区 分	平成16年3月期	平成17年3月期	平成18年3月期	
満期保有目的の債券等	▲3	▲2	▲5	
その他有価証券	▲13	▲3	▲8	
内 訳	債 券	▲7	▲1	▲13
	株 式	▲2	▲0	3
	そ の 他	▲3	▲0	1

※「売買目的の有価証券」はありません。

※「子会社・関連会社株式」で時価のあるものはありません。

※差額および評価差額は、各決算日の時価に基づき算出しております。ただし、内訳中の「株式」および「その他」に含まれる投資信託等の評価差額は、決算期末月1ヵ月の市場価格の平均時価に基づき算出しております。



V お知らせ

平成18年4月より「新中期経営計画」がスタートしました。

「新中期経営計画」のキャッチフレーズは、創業来築き上げた基盤をさらに揺るぎないものとする事で、地域のお客様や株主の皆様からの「信頼」(Confidence)を高め、地域金融機関として地域社会の発展に「貢献」(Contribution)するとの当行の強固な決意を鮮明にするため、「**信頼と貢献**」(Confidence & Contribution)といたしました。

■計画期間 平成18年4月～平成20年3月(2カ年)

■イメージ図





しまぎんは山陰の子供たちを 応援しています!

児童活動支援制度 『しまぎん わんぱく応援団』のご紹介

『しまぎんわんぱく応援団』は、平成7年度の創業80周年を記念して創設した制度です。子供たちがふるさとに愛着と誇りを持ち、山陰の次代を担う人材に育ててもらいたいとの願いを含め、これまでに応募総数301団体の中から132団体へ助成してまいりました。

◆募集対象

山陰両県の小学生によって構成された団体が対象となります。

◆申し込み

所定の応募用紙に必要事項（活動目的・具体的な活動内容・過去の実績など）を記入のうえ、最寄りのしまぎん までお申し付け下さい。（※応募用紙は本支店窓口にて備え置いております。）

◆応募選考

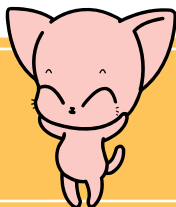
応募期間は限定しておりません。いつでもご応募いただけます。年に1回、外部有識者等をメンバーとする選考委員によって、応募団体の中から助成団体を決定します。

◆助 成

助成額は1団体につき10万円。年間12団体に助成します。

【お問合せ先】

島根銀行（業務企画グループ内）
わんぱく応援団事務局
TEL 0852-24-1234(代)



〔しまぎん店舗のご案内〕

■島根県(25カ店)

◎松江市(10カ店)

本店営業部 TEL(0852)24-1234
松江駅前支店 TEL(0852)24-1351
南支店 TEL(0852)24-1251
学園通支店 TEL(0852)21-2120
北支店 TEL(0852)24-1451
津田支店 TEL(0852)24-1551
松江卸団地支店 TEL(0852)24-1651
山代支店 TEL(0852)24-1751
アピア支店 TEL(0852)23-7777
上乃木支店 TEL(0852)22-7755

◎隠岐郡(1カ店)

西郷支店 TEL(08512)2-1224

◎安来市(1カ店)

安来支店 TEL(0854)22-3535

◎雲南市(2カ店)

大東支店 TEL(0854)43-2621
木次支店 TEL(0854)42-0860

◎出雲市(5カ店)

出雲支店 TEL(0853)30-6611
出雲東支店 TEL(0853)22-5260
出雲中央支店 TEL(0853)23-6262
大社支店 TEL(0853)53-2142
平田支店 TEL(0853)62-2314

◎簸川郡(1カ店)

斐川支店 TEL(0853)72-5200

◎大田市(1カ店)

大田支店 TEL(0854)82-0395

◎江津市(1カ店)

江津支店 TEL(0855)52-2626

◎浜田市(1カ店)

浜田支店 TEL(0855)22-0276

◎益田市(2カ店)

益田支店 TEL(0856)22-2222
益田北支店 TEL(0856)23-4455

■鳥取県(9カ店)

◎米子市(4カ店)

米子支店 TEL(0859)34-3131
角盤町支店 TEL(0859)32-5121
米子駅前支店 TEL(0859)33-5221
米子東支店 TEL(0859)22-7370

◎境港市(1カ店)

境支店 TEL(0859)42-3761

◎日野郡(1カ店)

根雨支店 TEL(0859)72-0371

◎倉吉市(1カ店)

倉吉支店 TEL(0858)22-4158

◎鳥取市(2カ店)

鳥取支店 TEL(0857)22-3118
鳥取駅南支店 TEL(0857)24-8141

本ミニ・ディスクロージャー誌は、しまぎんの主要な経営情報をタイムリーに、また、分かりやすくお伝えすることを目的として作成しております。

今後も地域のみなさまに、積極的な経営内容の情報開示をおこなってまいります。

なお、本誌記載の情報は当行ホームページに掲載しております。

※資料中、平成18年3月期の計数につきましては、速報ベースの数値であり、今後、監査法人による監査等を踏まえ確定することとなります。

島根銀行 (平成18年4月発行)

お問合せ先：業務企画グループ

松江市東本町2-35 〒690-0842

TEL.0852-24-1234 (代表)

URL.<http://www.shimagin.co.jp>



R100



本誌の作成にあたっては、環境にやさしい大豆インクと古紙配合率100%再生紙を使用しております。